

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 共通問題

問題1 次の問いに答えなさい。解答用紙は2枚あります。(50点)

The introduction of discretionary time* is currently under consideration in the development of the new curriculum guidelines. Discretionary time refers to instructional hours made available by reducing class time in certain subjects. This extra time can then be used for supplementary educational activities such as research projects, extracurricular programs, or individualized learning support. In your opinion, how should discretionary time be utilized to most effectively support student development and enhance the quality of education? In your answer, you may refer to elementary schools, junior high schools or high schools. Write your answer in English in around 300 words.

*discretionary time: time you can choose how to spend

(以下の余白はメモ欄として使用可)

【出題意図】

修士論文を英語で執筆するため、自分の考えを英語で論じる力を確認する。また、新しい学習指導要領で議論されている「裁量のある時間」をトピックにすることで、現在の教育への関心や意欲を確認する。

【解答例】

解答例は公表しない。

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

問題1 次の5つの専門用語を日本語で簡潔に説明しなさい。(30点)

問1 incidental vocabulary learning

問2 intelligibility

問3 grit

問4 formative assessment

問5 IRF (Initiation-Response-Feedback)

【出題意図】

英語教育学は、語彙、発音、情意面、評価、教室における指導など多様な領域を含んでいる。そうした多様な領域の基本的な用語を理解しているかを確認する。

【解答例】

問1 incidental vocabulary learning

付随的語彙学習とは、(1) 語彙が意図的な学習以外の活動(例、読書)の副産物として学習されること、(2) 学習者に語彙を学習する意図がなく語彙が学習されることを指す。

問2 intelligibility

発話の明瞭性とは、L2 学習者の話す目標言語(TL)を母語話者(NS)もしくは非母語話者(NNS)が聞いたときに、その発音がどのくらい正確に文字に書き取れるレベルのものであるかを示す尺度である。

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

問3 grit

言語教育におけるグリットとは、言語習得に向けた学習者の持続的な努力と情熱を指し、挫折を乗り越える粘り強さを可能にし、長期にわたる継続的な学習意欲を喚起する。

問4 formative assessment

形成的アセスメント (formative assessment) とは、それぞれの学習者が課題や弱点を克服していけるように、学習目標達成に対する教育効果を継続的かつ集積的に把握する評価である。

問5 IRF (Initiation・Response・Feedback)

IRF は、教室での会話、特に言語教育において広く認知されている相互作用のパターンである。以下の三つの基本要素から構成される。開始 (I) : 教師が相互作用を開始する。応答 (R) : 生徒が教師の開始に応答し、答えや反応を示す。フィードバック (F) : 教師は生徒の応答に対して評価的 (正誤判定)、確認的、またはさらなる指導的コメントを含むフィードバックを提供する。

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

問題2 次の英文を読んで、問いに答えなさい。(80点)

著作権保護の観点から、公表していません

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

著作権保護の観点から、公表していません

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

著作権保護の観点から、公表していません

出典 : Hockly, N. (2024). *Nicky Hockly's 30 essentials for using artificial intelligence*. Cambridge University Press. (一部改変)

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

- 問1 本文では2000年代初頭のインタラクティブ・ホワイトボード (IWB) の導入と現在の生成 AI の流行が比較されている。両者の共通点を挙げ、教育者がそこから学ぶべき教訓を述べなさい。
- 問2 下線部(1)の理由について、本文の内容にもとづき、2つ挙げなさい。
- 問3 下線部(2)の理由について、プリンストン大学の研究結果をもとに2つ挙げなさい。
- 問4 下線部(3)にある「AI シアター」とは何を意味し、教育者や学習者がどのように誤解させられる可能性があるか、本文を参考に述べなさい。

【出題意図】

英語教育学における AI の活用は近年盛んに議論されている。AI と教育に関する英文を読み、内容に基づいて AI と英語教育について論じる力を測定し、大学院で学ぶ能力の素地があることを確認する。

【解答例】

問1 解答例は公表しない。

問2 下線部(1)の理由について、本文の内容にもとづき、2つ挙げなさい。
教育技術が誇張される第一の理由は、経済的な利益である。企業は新しい技術が学習を「革新」とすると宣伝することで、学校に導入させ利益を得ようとする。第二の理由は「技術解決主義」である。学習は複雑な個人の過程であるにもかかわらず、特定の機器やソフトが不可欠だと信じられてしまう。この二つの要因により、証拠が不十分でも過度な期待が生じる。

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

問3 下線部(2)の理由について、プリンストン大学の研究結果をもとに2つ挙げなさい。

AIが学習成果を予測できなかった理由の一つは、共感や想像力といった人間特有の要素を数値化できないからである。もう一つは、家庭環境や社会的要因など複雑な外部条件が学習に影響するからである。学習は単なるデータの組み合わせではなく、人間の経験や感情に左右されるため、AIには限界がある。

問4 解答例は公表しない。

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

問題3 次の英文を読んで、問いに答えなさい。(40点)

著作権保護の観点から、公表していません

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

著作権保護の観点から、公表していません

出典 : Butler, Y. G. (2025). *Children's additional language learning in instructional settings: Implications for teaching and future research*. Multilingual Matters Ltd.

問1 下線部(1)の意味を説明しなさい。

問2 下線部(2)の意味を、自分の経験をもとに、例をあげて説明しなさい。

学校教育学専攻 言語・社会系 英語教育問題群

選択科目 専門領域問題 (英語教育学)

【出題意図】

早期英語教育を扱った専門書からの出題である。専門用語の意味を理解し、自身の学習・指導経験に基づいて説明できるかを確認する。

【解答例】

解答例は公表しない。